

令和6年度 佐賀市立小中一貫校富士校小学部 教育計画



佐賀県教育の基本方針

佐賀市 基本目標:ふるさと「さが」を協働でつくる個性と創造性に富む人づくり



学校目標:地域を担う 夢に向かって 伸びゆく 富士っ子の育成

【令和6年度 目指す学校】(学校スローガン)

ゆめいっぱい 思いやりいっぱい

ひとりひとりが かがやく 富士っ子!!

~自分大すき 友だち大すき 学校大すき~

実現に向けての柱

- 3つの連携
- 3つの子ども像
- 3つの部による具体的方策
- 3つの学校づくり

3んなで

いっぽ 前へ

実現するための柱:3つの連携

「一貫校としての小中連携」 ○9年間の学びをつなぎ、確かな 学力を身につける

^{※5年生からの乗り入れ授業} ○異年齢集団での学びの場 ○キャリア教育による夢の実現 コミュニティ・スクールとしての地域連携」

- ○地域全体が学校サポーター
- ○様々な地域体験活動
- ○児童が地域の人・もの・ことにふれ ふるさと富士町の「よさ」を感じる
- ※「子どもへのまなざし運動」との連携

「家庭との連携」

- ○基本的な生活習慣 (早寝早起き朝ご飯、食育)
 - ○あいさつ・返事・言葉遣い
 - ○家庭学習の充実

実現するための柱:3つのめざす子ども像

知: かしこく かがやく 意欲的に学び 自らの学びを創る子供

- あいさつ・返事ができる子供
- 自分の思いや考えを表現できる 子供
- 進んで動く(働く)ことができる 子供

徳: やさしく かがやく 思いやりあふれる やさしい子ども

- 友達と助け合い、思いやり あふれた子供
- 相手の心を受けとめ進んで 人と関わる子供
- 物を大切にし、決まりを守る 子供

体: たくましく かがやく 粘り強く最後まで やり抜く子ども

- 体を動かすことを楽しむ子供
- あきらめず、最後までやり抜く 子供
- 安全で規則正しい生活を おくることができる子供

実現するための柱:3つの部による具体的方策

かしこさ部

- Ⅰ 学習規律の徹底
- 2 授業力の向上
 - 「授業づくりのステップ I, 2, 3」 の活用
- 3 基礎学力の定着
 - ・スキルタイムの活用
 - ・年3回の「富士っ子チャレンジテスト」 の実施
- 4 家庭学習の充実
- 5 中学部との連携強化
 - ・9年間を見通したカリキュラムの編成
- 6 幼保小連携強化
 - ・小」ギャップの解消

やさしさ部



- Ⅰ 人権・同和教育の
- ・充実と平和教育の推進
- 2 たてわり活動の充実
 - ・たてわり遊び・たてわり掃除の実施
 - ・中学部生との合同活動
- 3 いじめ・命を考える日の取組の
- 4 道徳教育の充実
 - ・道徳に関する研修と授業公開の実施
- 5 豊かな体験活動と交流活動の実践
- 6 特別支援教育の理解推進

たくましさ部



- I 保護者との連携強化
 - ・基本的な生活習慣の定着
 - ・生活チェックの実施
 - ・早寝早起き朝ご飯
- 2 外遊びの奨励
- 3 県「スポーツチャレンジ」への
 - ・参加・校内スポーツ大会の実施
- 4 体育・保健学習の充実
- 5 食育の推進
 - ・栄養教諭との連携
- 6 安全教育の推進
 - ・安全点検の実施
 - ・児童が主体的に関わる避難訓練等の実施

「チーム富士校」 みんなで考え実践する 教職員集団

- ○子どもの学びを通して、自らの指導・授業を不断に改善することができる教師
- ○子どものよさを見付け、引き出し、自己肯定感を高めることができる教師
- ○子どもが「安全」「安心」に過ごすことができる環境を整えることができる教師
- ○同僚性との協働性を重視し小中一貫校小学部としての自らの役割や職務を全うすることができる教師

(a) (a) (b)



実現するための柱:3つの学校づくり

「楽しさ」を支える「安全」と「安心」を確保した学校づくり

「安全」な物理的・精神的な環境づくり

- I 安全点検の徹底とよりよい教育環境の整備
- 2 危険察知能力を高める日々の指導と危機管理体制強化
- 3 人権意識を高め、いじめや差別のない関係性づくり
- 4 保護者、地域と連携した安全な校区づくり(朝の見守り活動、あいさつ運動等)

「安心」できる人間関係づくり

- I 子ども間のよりよい関係性づくり
- ・支援を要する子との関わりを重視(UD的視点・・寄り添える心)
- ・子ども一人一人のよさを見付け、引き出し、学級で共有させ、自己肯定感を高める
- ・日々の指導の中で子どもの困り感に応じたソーシャルスキルを身に付けさせ、他者理解を進める
- ・一人一人の違いを認め合い、支え合う人権意識を高める
- 2 ルールの徹底(ルールが守られるから平等的に「安心」な環境)
 - ・学習規律の徹底・規範意識の向上・倫理観、社会常識の育成

○富士町の人、自然、ことのよさを感じ、感謝の気持ちをもつ学校づくり

- ・地域の人・もの・ことに多くふれる体験活動を様々な場面で取り入れ、富士町のよさを感じる子供を育成する
 - 【全学年】・俳句学習:句集作成(2年に一度)・中学部生との交流・町内児童交流(合同芸術鑑賞・合同修学旅行等)
 - 【I年生】·野菜栽培学習 ·保育園交流
 - 【2年生】・生活科町探検(温泉「ちどりの湯」等体験、「しゃくなげの里」等見学)
 - 【3年生】・『テーマ: 自然』・野菜栽培(トマト作りを通して)・「菖蒲御膳」での野草体験
 - 【4年生】・『テーマ:観光・福祉』・富士町の観光・介護等福祉体験
 - 【5年生】・『テーマ:環境』・ミヤマアカネ学習 ・米作り体験(田植え、稲刈り、餅つき)・七草栽培見学・森林学習
 - 【6年生】・『テーマ:持続可能な町づくり』・富士町の未来に向けて・平和学習

○地域に根ざし、地域に支えられる学校づくり

- ・富士校コミュニティ・スクールの実施 ・地域学校協働本部との連携および推進員の活用、地域人材の活用
- ・地域行事への参加推奨